

“今週の国際宇宙ステーション（ISS）”

最初のISS構成要素打上げから1376日経過しました
第5次長期滞在クルーのISS滞在は81日経過しました

ISS動向

8月26日に第5次長期滞在クルーは第2回目の船外活動を行いました。8月16日の船外活動で実施できなかったロシア居住モジュール「ズヴェズダ」へのロシアの材料曝露実験装置の取付け、「ザーリャ」の冷媒ポンプ外側パネルの交換、そしてNASDAの微小粒子捕獲・材料曝露装置（MPAC&SEED）の1回目の回収が行われ、作業は無事に終了しました。

その他、植物成長実験などの科学実験や観測用の地球画像撮影を行うとともに、ISS内のシステムの装置交換などの保守作業を行っています。

NASDAのMPAC&SEEDの詳細な情報は下記アドレスをご覧ください。

<http://giken.tksc.nasda.go.jp/Group/giken/kikou/SEDA/index.html>

これからの予定（米国時間）

- ・9月20日 プロGRESS無人補給船の打上げ
（打上げ地：バイコヌール宇宙基地、カザフスタン共和国）
- ・10月2日以降 スペースシャトル・アトランティス号打上げ
（アメリカ）（ISSへS1トラスの取付け）



8月26日に行われた船外活動の様子



ISS外壁に取り付けられる前のMPAC&SEED
（2001年10月 ISS内で撮影）

“トピック”

ISSから撮影した高精細度映像を公開

NASDAは8月21日（水）、同本社においてISSから撮影した地球の映像を公開しました。この映像は、NASDAがISSのサービスモジュールに搭載した高精細度テレビ（HDTV）カメラを使って昨年10月から今年の3月にかけて宇宙飛行士が撮影したものです。当日は撮影画像のダイジェスト版を上映し、地球観測に造詣の深い東海大学の坂田教授が解説を行いました。上映された映像はグランドキャニオン、カリブ海、アルプス山脈などです。

NASDAは今後NASDA iでのビデオ上映会などでこの映像を上映する予定です。



ISSから撮影したアルプス山脈

“お知らせ”

9月14日に筑波宇宙センターを特別公開

NASDAは9月14日（土）に筑波宇宙センターの特別公開を行います。この特別公開は9月12日の「宇宙の日」にちなんで行うもので、4月の科学技術週間の特別公開と並んで、筑波宇宙センターで様々なイベントをお楽しみいただくものです。今年は「Space Art Exhibition」と題して宇宙に触発されて生まれた芸術作品の展示を武蔵野美術大学と共同で行います。お誘い合わせの上、ぜひ筑波宇宙センターへお越し下さい。

特別公開日時：9月14日（土）10：00～16：00

筑波宇宙センターへの交通手段は、

http://www.nasda.go.jp/about/centers/tksc/tksc_map_j.html をご覧ください。



昨年の特別公開の様子

問い合わせ先：宇宙開発事業団 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター TEL: 0298-68-3074

ISS・きぼうホームページ <http://jem.tksc.nasda.go.jp> Eメール kibokoho@nasda.go.jp

「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。